

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2025年 第10週（3月3日～3月9日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	
E型肝炎	1人 推定感染地域 不明
レジオネラ症	2人 病型 肺炎型 2人
五類感染症	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1人 病原体 <i>Enterobacter</i> sp.
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2人 血清群 A群 1人、B群 1人
侵襲性インフルエンザ球菌感染症	1人
侵襲性肺炎球菌感染症	4人
梅毒	6人 病型 早期顕症Ⅰ期 1人、 早期顕症Ⅱ期 2人、 無症状病原体保有者 3人
百日咳	14人 年齢階級 6歳 1人、10歳代 12人、 40歳代 1人

## &lt;定点把握対象疾患の患者情報&gt;

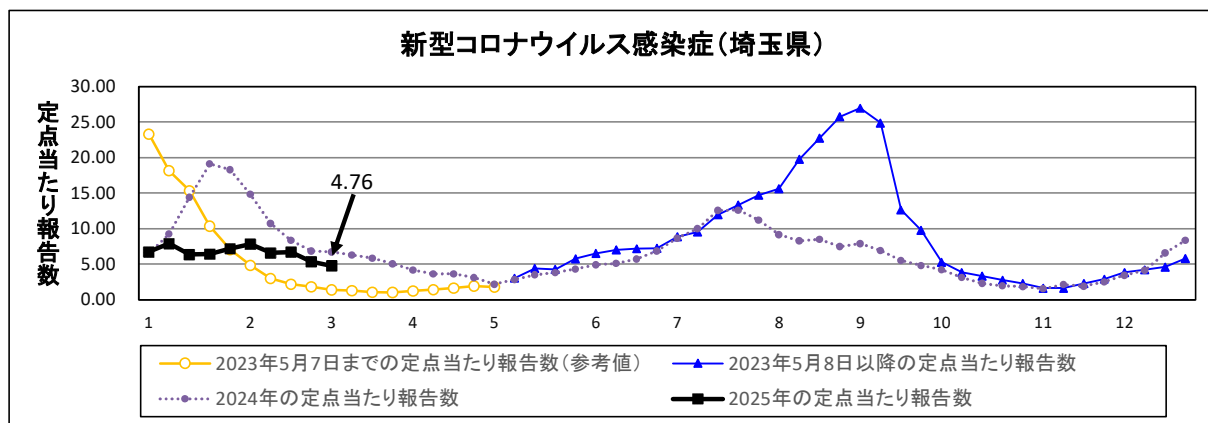
新型コロナウイルス感染症（5.35→4.76:図1）の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに減少した。保健所別では、幸手（8.57）保健所管内からの報告が多く、秩父（4.80→7.00）保健所管内からの報告が増加した。基幹定点における入院患者の報告は39人（前週36\*人）であり、年齢階級別では、70歳以上が約67%であった。感染性胃腸炎（10.90→13.21:図2-1,2）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加し、過去4年間の同時期と比較して高い水準にある。保健所別では、前週に引き続き、南部（21.00）、さいたま市（20.29）、春日部（19.50）、川口市（19.23）保健所管内からの報告が多い。RSウイルス感染症（1.05→1.18:図3）の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに増加し、やや多い状況が続いている。保健所別では、前週に引き続き、南部（3.40→4.60→5.40）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1歳以下が全体の約59%であった。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎12人、流行性角結膜炎18人の報告があった。基幹定点報告疾患では、マイコプラズマ肺炎1人、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）6人（前週1人）、インフルエンザ（入院）7人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ（URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idschtml/>）で御覧になれます。

\* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第10週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2-1 感染性胃腸炎の定点当たり報告数の推移

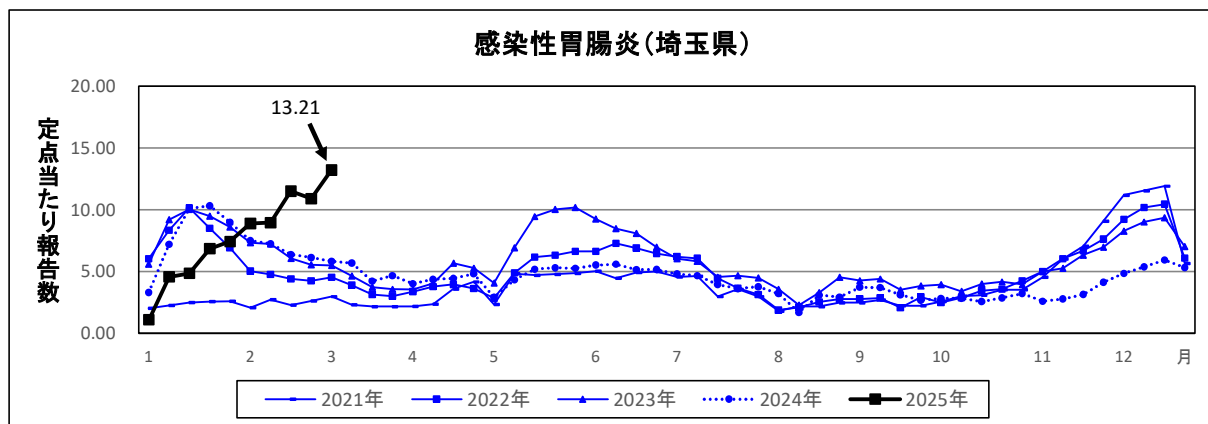
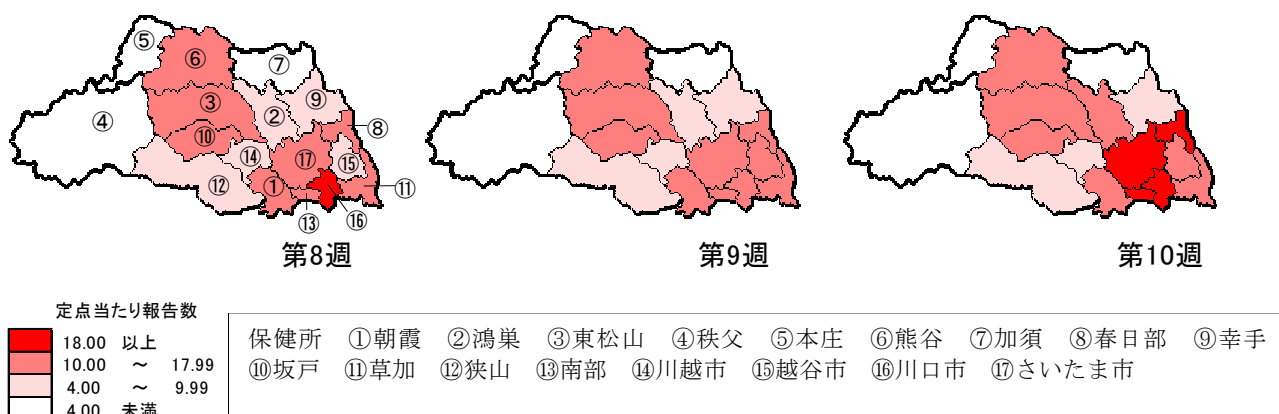


図2-2 感染性胃腸炎の保健所別流行状況の推移(2025年第8週～第10週)





感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第10週)

(2025年3月11日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2024年 累計		今週 届出	累 計	2024年 累計
<b>一類感染症</b>							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
<b>二類感染症</b>							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
<b>三類感染症</b>							
コレラ				腸チフス			2
細菌性赤痢			2	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症		6	183				
<b>四類感染症</b>							
E型肝炎	1	2	39	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎		2	4	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムボックス				日本脳炎			1
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病				Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサナル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			1
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			1
チクングニア熱				レジオネラ症	2	16	141
つつが虫病		1	3	レプトスピラ症			1
デング熱			11	ロッキー山紅斑熱			
<b>五類感染症</b>							
アメーバ赤痢		2	26	侵襲性肺炎球菌感染症	4	43	97
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		2	17	水痘(入院例に限る)		3	5
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	23	103	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			1	梅毒	6	77	477
急性脳炎		9	28	播種性クリプトコックス症		1	8
クリプトスポリジウム症		1		破傷風		2	2
クロイツフェルト・ヤコブ病		3	2	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	15	108	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2	
後天性免疫不全症候群		9	33	百日咳	14	120	172
ジアルジア症				風しん			1
侵襲性インフルエンザ <sup>a</sup> 菌感染症	1	6	30	麻しん			8
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	1	薬剤耐性アシネトバクター感染症			1

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2025年第10週

3月3日~3月9日)

保 健 所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症	感染症																		
全 県	報告数 570	1,243	194	41	455	2,166	88	8	138	29	2	9	12	18	-	-	1	-	6	7	39	
	2.18	4.76	1.18	0.25	2.77	13.21	0.54	0.05	0.84	0.18	0.01	0.05	0.29	0.43	-	-	0.08	-	0.50	0.58	3.25	
朝 霞	82	137	15	2	68	207	17	1	14	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2	
	3.57	5.96	1.00	0.13	4.53	13.80	1.13	0.07	0.93	0.20	-	-	-	0.25	-	-	-	-	1.00	-	2.00	
鴻 巣	53	112	18	5	46	144	4	-	12	-	1	4	-	6	*	*	*	*	*	*	*	
	2.79	5.89	1.50	0.42	3.83	12.00	0.33	-	1.00	-	0.08	0.33	-	2.00	*	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	12	19	3	-	5	73	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	1.50	2.38	0.60	-	1.00	14.60	0.20	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	
秩 父	3	35	6	-	3	5	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	
	0.60	7.00	2.00	-	1.00	1.67	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	
本 庄	15	20	-	-	1	5	1	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	
	2.14	2.86	-	-	0.25	1.25	0.25	-	0.75	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	3.00	
熊 谷	30	65	10	2	9	103	1	-	11	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	2.31	5.00	1.25	0.25	1.13	12.88	0.13	-	1.38	0.38	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	1.00	
加 須	9	25	1	1	2	15	1	-	1	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	0.90	2.50	0.17	0.17	0.33	2.50	0.17	-	0.17	0.50	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	
春 日 部	22	49	3	13	29	117	-	1	11	1	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	2.20	4.90	0.50	2.17	4.83	19.50	-	0.17	1.83	0.17	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
幸 手	23	120	19	3	25	62	-	-	3	2	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	1.64	8.57	2.11	0.33	2.78	6.89	-	-	0.33	0.22	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	9	57	6	-	10	98	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	
	0.90	5.70	1.00	-	1.67	16.33	-	-	0.67	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.00	
草 加	73	95	6	-	14	146	4	1	12	2	1	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	
	3.84	5.00	0.50	-	1.17	12.17	0.33	0.08	1.00	0.17	0.08	-	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*	
狭 山	59	166	29	4	49	110	9	-	19	-	-	3	12	4	-	-	-	-	1	-	2	
	2.36	6.64	1.81	0.25	3.06	6.88	0.56	-	1.19	-	-	0.19	2.40	0.80	-	-	-	-	1.00	-	2.00	
南 部	25	33	27	2	60	105	3	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	
	3.13	4.13	5.40	0.40	12.00	21.00	0.60	-	1.00	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	2.00	
川 越 市	25	55	5	1	14	48	6	-	4	1	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	1.79	3.93	0.63	0.13	1.75	6.00	0.75	-	0.50	0.13	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	27	68	3	2	7	110	6	2	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	
	2.08	5.23	0.38	0.25	0.88	13.75	0.75	0.25	1.38	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	2.00	
川 口 市	31	72	20	2	40	250	11	2	12	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2	
	1.55	3.60	1.54	0.15	3.08	19.23	0.85	0.15	0.92	0.23	-	-	-	0.25	-	-	-	-	1.00	-	2.00	
さいたま市	72	115	23	4	73	568	24	1	16	7	-	2	-	1	-	-	1	-	1	1	7	
	1.67	2.67	0.82	0.14	2.61	20.29	0.86	0.04	0.57	0.25	-	0.07	-	0.11	-	-	1.00	-	1.00	1.00	7.00	

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

3月

11日

13:15 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報告患者数																				
	年齢別 (2025年第10週 3月3日～3月9日)																				
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	570	1	1	9	15	21	31	30	35	30	40	41	137	31	27	31	43	25	10	6	6
新型コロナウイルス感染症	1,243	11	24	29	24	22	20	20	30	26	22	26	104	68	102	130	128	163	94	104	96
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	194	25	38	51	38	20	8	6	-	1	1	1	3	1	1						
咽頭結膜熱	41	-	-	12	7	3	6	7	-	-	3	1	1	-	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	455	-	1	6	19	34	40	55	51	68	43	39	77	4	18						
感染性胃腸炎	2,166	13	90	207	209	175	196	192	193	144	118	133	274	42	180						
水痘	88	-	1	2	2	5	2	5	8	8	19	13	23	-	-						
手足口病	8	-	3	1	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-						
伝染性紅斑	138	-	3	9	8	16	30	22	19	6	10	8	5	1	1						
突発性発しん	29	-	4	12	8	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	9	-	-	-	1	-	-	1	1	2	1	2	1	-	-						
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	12	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	1	-	1	5	1	-	-	1	
流行性角結膜炎	18	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	2	2	2	6	1	2	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	6	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	7	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	3			
新型コロナウイルス感染症(入院)	39	2	2	2	-	-	-	-	2	1	-	1	1	-	-	2	26				

※ 表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第8週 (2月17日～2月23日)

令和7年3月12日

## <全国情報>

**インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:**インフルエンザの定点当たり報告数は第3週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(8.66)、新潟県(6.07)、山形県(4.59)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は209例と前週と比較して減少した。都道府県別では38都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(8例)、1～9歳(39例)、10代(17例)、20代(4例)、30代(5例)、40代(5例)、50代(6例)、60代(20例)、70代(37例)、80歳以上(68例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(8.13)、茨城県(7.29)、愛知県(6.92)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は1,953例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(37例)、1～9歳(56例)、10代(21例)、20代(16例)、30代(28例)、40代(54例)、50代(93例)、60代(167例)、70代(545例)、80歳以上(936例)であった。

**小児科定点報告疾患(主なもの):**RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第2週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は山口県(4.30)、奈良県(2.74)、三重県(2.58)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.08)、佐賀県(1.00)、愛媛県(0.94)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(5.42)、富山県(5.17)、新潟県(4.95)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第2週以降増加が続いており、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(21.03)、熊本県(19.06)、香川県(17.21)である。手足口病の定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は山形県(0.46)、佐賀県(0.39)、奈良県(0.32)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は青森県(2.46)、福島県(1.69)、千葉県(1.35)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位2位は熊本県(0.06)、宮崎県(0.06)、島根県(0.04)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(0.18)、山形県(0.12)、埼玉県(0.08)、福井県(0.08)である。

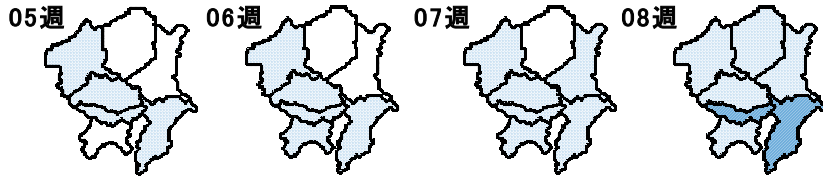
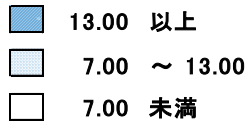
**基幹定点報告疾患:**マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第3週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は岡山県(1.20)、青森県(1.00)、京都府(0.86)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で増加した。17都道府県から52例報告があり、年齢群別では0歳(2例)、1～4歳(11例)、5～9歳(30例)、10代(7例)、60代(1例)、70歳以上(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年 第8週(2月17日～2月23日):通巻第27巻 第8号より

## <関東情報>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、東京都(13.36)、千葉県(13.24)からの報告が多い。

### 感染性胃腸炎



2025年 08週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 10,866 定点当たり 2.21	3,484 2.30	194 1.62	344 4.53	264 3.11	810 3.10	624 3.10	655 1.57	593 1.68
新型コロナウイルス感染症	報告数 24,343 定点当たり 4.95	7,684 5.07	875 7.29	498 6.55	443 5.21	1,752 6.71	1,240 6.17	1,314 3.14	1,562 4.41
RSウイルス感染症	報告数 3,775 定点当たり 1.21	788 0.83	62 0.83	53 1.10	71 1.34	178 1.09	82 0.66	179 0.68	163 0.72
咽頭結膜熱	報告数 909 定点当たり 0.29	183 0.19	13 0.17	15 0.31	17 0.32	47 0.29	37 0.30	35 0.13	19 0.08
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 7,616 定点当たり 2.44	2,432 2.55	335 4.47	128 2.67	57 1.08	477 2.91	415 3.32	643 2.44	377 1.68
感染性胃腸炎	報告数 32,220 定点当たり 10.32	11,256 11.81	762 10.16	433 9.02	588 11.09	1,886 11.50	1,655 13.24	3,514 13.36	2,418 10.75
水痘	報告数 833 定点当たり 0.27	332 0.35	22 0.29	2 0.04	11 0.21	78 0.48	22 0.18	93 0.35	104 0.46
手足口病	報告数 174 定点当たり 0.06	35 0.04	7 0.09	1 0.02	3 0.06	4 0.02	7 0.06	9 0.03	4 0.02
伝染性紅斑	報告数 1,744 定点当たり 0.56	891 0.93	48 0.64	43 0.90	23 0.43	196 1.20	169 1.35	254 0.97	158 0.70
突発性発しん	報告数 623 定点当たり 0.20	175 0.18	12 0.16	6 0.13	17 0.32	36 0.22	22 0.18	45 0.17	37 0.16
ヘルパンギーナ	報告数 17 定点当たり 0.01	3 0.00	-	-	-	2 0.01	-	1 0.00	-
流行性耳下腺炎	報告数 100 定点当たり 0.03	40 0.04	2 0.03	2 0.04	1 0.02	13 0.08	5 0.04	8 0.03	9 0.04
急性出血性結膜炎	報告数 20 定点当たり 0.03	7 0.03	-	-	-	6 0.14	-	-	1 0.02
流行性角結膜炎	報告数 565 定点当たり 0.82	178 0.86	53 3.12	13 1.08	6 0.43	24 0.57	22 0.65	20 0.51	40 0.83
細菌性髄膜炎 #2	報告数 11 定点当たり 0.02	3 0.03	-	-	1 0.11	-	1 0.11	-	1 0.08
無菌性髄膜炎	報告数 15 定点当たり 0.03	2 0.02	-	-	-	1 0.08	-	-	1 0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数 178 定点当たり 0.37	25 0.29	6 0.46	-	3 0.33	3 0.25	1 0.11	8 0.33	4 0.33
クラミジア肺炎 #3	報告数 3 定点当たり 0.01	1 0.01	-	-	-	-	-	1 0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数 52 定点当たり 0.11	12 0.14	-	-	-	3 0.25	-	9 0.38	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)





五類感染症

臨床診断名	ウイルス	2024年		その他のウイルス
		12月	累計	
ウイルス性肝炎 (E型及びA型を除く)	検体数 エコー 11	30	351	
急性弛緩性麻痺	検体数 エンテロ D68		6	ヒトヘルペス 6(1), ヒトヘルペス 7(1)
急性脳炎 (四類以外)	検体数	7	54	
	コクサッキー A6		1	
	コクサッキー A10		2	
	エコー 11		1	
	パレコ		1	
	ライノ		1	
	サイトメガロ		4	
	ヒトヘルペス 6		2	
	ムンプス	1	1	
	インフルエンザ AH1pdm09		1	
	パラインフルエンザ 3		1	
	アデノ 1		2	
	アデノ 2		2	
アデノ 3		2		
アデノ nt		1		
検査中				
水痘 (入院例)	検体数 水痘帯状疱疹		2	
風しん	検体数 風しん		24	
麻疹	検体数 麻疹	23	260	麻疹(ワクチン株)(1), ヒトヘルペス 6(1), ヒトパルボ B19(16)
麻疹	検体数 麻疹		17	

2025年 2025年3月4日 現在

臨床診断名	ウイルス	2025年		その他のウイルス
		1月	2月	
		30	7	37
		8		8
		1		1
		2		2
		6		6
		16	7	23

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ \*

臨床診断名	ウイルス	2024年		その他のウイルス
		採取月	累計	
インフルエンザ	検体数	98	477	新型コロナウイルス(14), RS(1), ヒトメタニューモ(2), パラインフルエンザ 3(1), パラインフルエンザ 4(1), コロナ NL63(1), エンテロ nt(1), ライノ(1)
	インフルエンザ AH1pdm09	92	195	
	インフルエンザ AH3	2	74	
	インフルエンザ A			
	インフルエンザ B(ビクトリア)	1	184	
	検査中			

2025年 2025年3月4日 現在

臨床診断名	ウイルス	2025年		その他のウイルス
		1月	2月	
		78	26	104
		54	11	65
		16	7	23
		1		1
		4	6	10
			1	1

\* 急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

臨床診断名	ウイルス	2024年		その他のウイルス
		12月	累計	
RSウイルス 感染症	検体数	2	18	パラインフルエンザ 3(2), ライノ(5)
咽頭結膜熱	アデノ 3		4	アデノ nt(1), コクサッキー A10(1)
	検査中		1	
感染性胃腸炎	検体数	3	51	アデノ 2(2), アデノ 3(1), アデノ nt(1), コクサッキー A6(2), エコー 11(1), パレコ(4), ライノ(6)
	ノロ		17	
	サボ		6	
	アストロ		3	
	ロタ(A)		1	
	アデノ 41		2	
検査中				
手足口病	検体数	4	72	ライノ(3), EB(2), サイトメガロ(1)
	コクサッキー A6		28	
	コクサッキー A10		5	
	コクサッキー A16	2	16	
伝染性紅斑	検体数	1	4	
	ヒトパルボ B19		2	
突発性発しん	検体数		8	
	ヒトヘルペス 6		4	
	ヒトヘルペス 7		2	
ヘルパンギーナ	検体数	1	20	コクサッキー B5(1), エコー 11(1), ライノ(2), アデノ 1(1)
	コクサッキー A4		1	
	コクサッキー A6		6	
	コクサッキー A10		3	
流行性 角結膜炎	検体数		7	
	アデノ 3		1	
	アデノ 37		3	
	アデノ 56		1	
	検査中			
無菌性髄膜炎	検体数	4	156	
	コクサッキー A6		1	
	コクサッキー A16		4	
	コクサッキー B2		2	
	コクサッキー B3		10	
	コクサッキー B5		3	
	エコー 11	1	34	
	エコー 18		4	
	エコー 30	2	2	
	エンテロ A71		10	
	エンテロ nt		2	
	パレコ		1	
	ライノ		2	
	アデノ 2			
	ヒトパルボ B19			
	インフルエンザ AH1pdm09	1	1	
検査中				

2025年 2025年3月4日 現在

臨床診断名	ウイルス	2025年		その他のウイルス
		1月	2月	
		18	19	37
		1	2	3
		1	2	3
		1		1
		1		1
		7	9	16
		2	1	3
		2		2
		2	5	7
		2		2
		2		2
		5	8	13
		4	1	4
			4	4

急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス

臨床診断名	検体数	2024年	
		12月	累計
インフルエンザ様疾患	検体数	167	2206
	新型コロナウイルス	18	777
	インフルエンザ AH1pdm09	99	215
	インフルエンザ AH3	2	75
	インフルエンザ A	1	1
	インフルエンザ B(ビクトリア)	1	190
	ヒトメタニューモ	2	47
	RS	3	71
	コロナ HKU1	1	3
	コロナ NL63		22
	コロナ OC43	2	9
	コロナ 229E		6
	パレコ	1	7
	ライノ	3	147
	ボカ	1	31
	パラインフルエンザ 1		17
	パラインフルエンザ 2		1
	パラインフルエンザ 3		50
	パラインフルエンザ 4	1	1
	エンテロ		39
	アデノ	1	47
	マイコプラズマ		29
	ヒトパルボ B19		1
検査中		2	

2025年 2025年3月4日 現在

臨床診断名	検体数	2025年		
		1月	2月	
		183	145	328
		31	50	81
		58	9	67
		20	8	28
		1		1
		6	8	14
		4	12	16
		5	5	10
		4	6	10
		4	2	6
		8	7	15
		1		1
		2	1	3
		4	1	5
		5	12	17

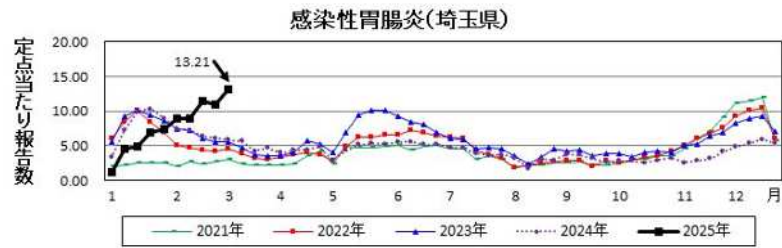
- 感染症発生動向調査 2025年**
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第1週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第2週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第3週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第4週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第5週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第6週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第7週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第8週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第9週](#)

## 感染症の流行状況 2025年 第10週

2025年第10週（3月3日～3月9日）の要点

[感染性胃腸炎](#)の定点当たり報告数は13.21で、前週と比較して増加し、過去4年間の同時期と比較して高い水準にあります。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



**感染症流行状況**

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★★	<a href="#">手足口病</a>	→	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↓	—	<a href="#">伝染性紅斑（りんご病）</a>	↓	★★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	↑	★★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱（プール熱）</a>	→	★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★	<a href="#">流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↑	★★★★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★★
<a href="#">水痘（みずぼうそう）</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

